

■高柳健次郎 電気技術者。戦時下にブラウン管や受像回路を發明、テレビ放送の基礎を築くも、<敗戦>で評価が遅れた。

たかやなぎけんじろう

Bushidou・・1899= 静岡県に生まれた。

日露戦争終・1905= 6歳：

アヲヲ 創刊・1908= 9歳：この頃、_学校に水兵がやってきて見せてくれたモールス信号のデモに感銘。

明治天皇没・1912= 13歳：<タイタニック号沈没事件>が無線によって世界に報じられたことを知って、その分野を志すようになり、
大正政変・・1913= 14歳：浜松教員養成所を経て、
第一次大戦始1914= 15歳：静岡師範学校に入学、

_外国雑誌などによって電送写真の開発を知り、さらに漫画に描かれたテレビジョンに強く関心を抱き、
ロシア革命・1917= 18歳：
本格政党内閣1918= 19歳：修了すると、_東京高等工業学校(東京工業大学)付設の工業教員養成所に入学、

大暴落・・・1920= 21歳：卒業。
原敬首相暗殺1921= 22歳：神奈川県立工業の教諭となり、

関東大震災・1923= 24歳：映像も無線で送れると考え"無線遠視法"と名づけて、研究を始める。
護憲三派圧勝1924= 25歳：新設された浜松高等工業学校(静岡大学工学部)の助教受に赴任。当時のテレビ研究が機械式のものが主流であるなか、全電子式テレビの開発をめざし、イギリスのペアードが円板式のテレビを開発をしていることを知ると、電子式こそ本命であると開発を急ぎ、
*遂に受像側の高真空管ブラウン管や受像回路を發明、

円本時代始・1926= 27歳：公開実験で人間の顔を映し出すまでになった。
金融恐慌・・1927= 28歳：大型のブラウン管が製造されるようになったことから、撮像管の開発に乗り出し、
共産党事件・1928= 29歳：実験天覧の栄誉を機に教授に昇格、体制強化が実現して積分方式によるテレビ撮像管を發明。
世界恐慌・・1929= 30歳：
海軍軍縮条約1930= 31歳：
満州事変・・1931= 32歳：
国際連盟脱退1933= 34歳：アメリカでRCA社のV.K. ツウォリキンが撮像管アイコノスコープを開発したことを知ると、彼を訪問し、受像側を電子式にすることで極めて巧く行くことを売込む一方、アイコノスコープの技術を吸収、

芥川直木賞始1935= 36歳：試作第一号を完成させてテレビ実験に成功。
二二六事件・1936= 37歳：走査線を441本まで増やして実用に耐えるものとした。
日中戦争始・1937= 38歳：1940年開催予定であった東京オリンピックをテレビ放送することになり、NHK技術研究所に部長として入り、その準備をすすめ、日本が国際的に孤立したためオリンピックは中止となるなか、
第二次大戦始1939= 40歳：テレビの実験放送が始まるも、

日米開戦・・1941= 42歳：*全てが中断を余儀なくされた。

年金+総武装 1944= 45歳：
敗戦・・・1945= 46歳：<敗戦>後もGHQから研究を禁止されたが、
新憲法公布・1946= 47歳：*日本ビクターに入社、テレビジョン研究部長となり、研究再開。テレビジョン同好会を創設し会長。
再びテレビ研究に本格的に取り組むとともに、テレビ技術者を育成、<高度成長期>の爆発的なテレビの普及を準備して日本の産業等に偉大な貢献をする。
極東裁判決・1948= 50歳：日本電子機械工業会テレビジョン技術委員長としてGHQを説得し、試験研究用電波枠を獲得。
朝鮮戦争始・1950= 51歳：取締役技師長。_NHKテレビ定時実験放送開始。同好会がテレビジョン学会に発展。
独立回復・・1951= 52歳：通産省工業生産技術審議会委員。
メーデー事件・1952= 53歳：方式採用にあたりアメリカ優先策がとられ敗退。NHK放送文化賞。
TV放送始・・1953= 54歳：NHKテレビ本放送開始。民放初の日本テレビも続く。常務取締役。

55年体制始・1955= 56歳：紫綬褒章。郵政省電波技術審議会委員。
国連加盟・・1956= 57歳：45-45方式ステレオ技術開発。_以後カラーテレビ改良に尽力。

美智子妃・・1959= 60歳：世界初2ヘッドVTRを開発。
安保闘争・・1960= 61歳：放送用2ヘッドカラーVTRを開発。
タイタイ病始・1961= 62歳：国際通信連合(ITU)第1回世界TV祭(モントレール)でRCAのサーノフとともに功労者表彰。
全国総合計画1962= 63歳：代表取締役専務。
TV宇宙中継始1963= 64歳：世界最小VTR開発。
東京リボルヴ 1964= 65歳：

全共闘バカ・1969= 70歳：勲三等瑞宝章。
大阪万博・・1970= 71歳：4チャンネルステレオ開発。_副社長を経て、
ドミノック・・1971= 72歳：

石油ショック1973= 74歳：技術最高顧問になった。
角栄金脈辞任1974= 75歳：科学放送振興協会理事長。勲二等瑞宝章。

貿易摩擦問題1980= 81歳：文化功労者となり、
・・・・・1981= 82歳：文化勲章を受章。
・・・・・1984= 85歳：高柳記念電子科学技術振興財団設立。
リクルート事件・1988= 89歳：アメリカ映画テレビ技術者協会に初の日本人名誉会員に推挙され、
昭和天皇没・1989= 90歳：勲一等瑞宝章。
ドイツ統一・・1990= 91歳：没した。
PHPこころのノンフィクション「未来をもとめてひたむきに」、平凡社百科事典、「目でみる日本人物百科」、